

### サークルから 会員募集

**大正琴クローバー**  
月2回月曜日 / 9時半～12時半 / 保谷駅前公民館 / 月額3,000円 /

**保谷着付研究会**  
第1・3金曜日 / 10時～12時 / 住吉第2市民集会所 / 入会金1,000円・月額2,000円(初回無料) /

**マダム・ポット(ストレッチ体操・リズム体操)**  
毎週火曜日 / 10時半～12時 / 柳沢公民館ほか / 入会金1,000円・月額2,000円 /

**墨礼会(書道)**  
月2回木曜日 / 10時～12時 / 保谷駅前公民館 / 入会金1,500円・月額1,500円 /

**田無トリム(健康体操)**  
月4回木曜日 / 10時～11時45分 / 田無公民館・総合体育館ほか / 入会金1,000円・月額1,500円 /

**銀峰会(書道)**  
第1・3月曜日 / 9時半～12時 / 富士町福祉会館 / 月額2,300円 / 60歳以上対象 /

**多摩写真会(写真の講評会など)**  
第3木曜日 / 18時半～20時 / 田無公民館 / 入会金1,000円・年額8,000円 /

**公民館運営審議会**  
傍聴をご希望の方は、事前に申し込んでください。  
時 2月15日(水)18時半～  
場 柳沢公民館  
内 事業計画・報告について ほか  
申 電話で柳沢公民館へ

※金額の記載がないものは無料です。

4月1日号の原稿締切は、2月20日(月)です。

**おたのしみ川柳** 今月のお題「保谷」  
茄子胡瓜のぞき買い込む無人小屋 侘助  
終電車保谷止まりが住む決め手 てつろ  
旧友の便り今でも「保谷市」で 夢追旅人  
氏名・ペンネーム・住所・電話番号を記入の上、お近くの公民館に郵送、メール、持参でお寄せください。  
4月号テーマ「平和」  
(「平和」の文字を入れなくても構いません)  
(西東京市は、4月12日(日)を「西東京市平和の日」と条例で定めています)  
締切 2月24日(金)

### 令和5年度 公民館市民企画事業 第1回説明会

公民館市民企画事業は、市民に多様な学習機会を提供することを目的に、市内の自主グループが企画・運営する事業を、審査の上、自主グループと公民館の共催事業として実施するものです。この制度を利用できるのは、その年度の説明会に参加した自主グループです。令和5年度公民館市民企画事業第1回説明会は、下記の日程で行います。

実施期間や申請期間等については3月1日号をご覧ください。

時 ①3月1日(水) 10時～11時半  
②3月2日(木) 19時～20時半

場 柳沢公民館  
※直接、会場へお越しください。

### 市民企画事業 / 事業案内

**コロナ禍・オリパラ・ウクライナがもたらす「新しい移動」**  
- 自転車利用環境から見るライフスタイルの変容 -

緑・住環境どうなる、保谷3・4・6道路ちょっと待つよの会

省エネや健康志向、さらにコロナ禍等でライフスタイルが変化。移動手段も変化。けれど交通環境整備の設計は古すぎ！という課題を考えます。

時 3月5日(日) 14時～16時半

場 柳沢公民館

対 市内在住・在勤・在学者

定 50人(先着順)

講 小林成基(NPO法人自転車活用推進研究会理事長)

連

### 利用者懇談会のお知らせ

団体連絡箱使用申請を受け付けます。利用者みなさんと一緒に、よりよい公民館の運営について考える利用者懇談会を開催します。併せて、令和5年度の団体連絡箱の使用を希望する団体の調整も行います。使用を希望する団体は、申請書を提出の上、必ずご参加ください。

◆団体連絡箱申請期間 2月1日(水)～2月24日(金) ※最終日は17時まで

◆利用者懇談会日程

館名	日時
保谷駅前	3月4日(土)14時～
芝久保	3月11日(土)14時～
ひばりが丘	3月18日(土)10時～
谷戸	3月18日(土)14時～
田無	3月25日(土) ①地下の団体連絡箱希望団体9時半～ ②2階の団体連絡箱29～56番(下2段)希望団体10時45分～ ③2階の団体連絡箱1～28番(上2段)希望団体12時～
柳沢	3月26日(日) ①小ロッカー希望団体10時～ ②その他13時半～

申 田無公民館のみ事前申込が必要です。3月17日(金)17時までに電話かメールで田無公民館へ ※田無公民館以外の公民館については、直接、会場へお越しください。

### 公民館運営審議会委員募集

公民館運営審議会委員(社会教育の関係者(公募市民))を募集します。

【審議会の職務】 公民館長の諮問に応じ、公民館事業の企画実施につき、調査審議する。

【会議数】 年10回

【資格】 18歳以上の市内在住・在勤・在学者

【募集人員】 2人

【選考方法】 作文による選考

【報酬】 1回1万800円

【任期】 令和5年5月1日～令和7年4月30日(2年間)

【連絡先】 柳沢公民館

### お詫びと訂正

公民館だより第260号(令和5年1月1日発行)2面記載の「ドキュメンタリー映画上映会」の記事における、出演者について漢字誤りがありました。正しくは次のとおりです。お詫びして訂正します。

(正) 関野 吉晴 (誤) 関野 吉春

### ZUMBAでつながる地域共生社会の輪!! サークル紹介 ばいらバイラ

ZUMBAというダンスフィットネスを知っていますか? ラテンのリズムに乗って楽しく体を動かしながら、トレーニングする有酸素運動です。他のエクササイズと違い、指導者は言葉でステップの種類などを指示してはいけない決まりがあり、全てジェスチャーで指示を出します。例えば、指を2本立てて頭の上で円を描くと「その場で2回まわって!」の合図です。そのような指示が、障がいをもった人たちにとって伝わりやすく、またラテンのリズムが気持ちを乗りやすくするために、誰でも入りやすいフィットネスと言えます。

そんなZUMBAの特徴を生かし、

保谷駅前公民館では2018年に「障がいのある人と共に楽しむ講座」を実施。その講座から生まれたサークルが「ばいらバイラ」です。毎月1回、第1木曜日の18時半から1時間、20人ほどのメンバーで活動しています。スタート時点では知的に障がいのある人と、一般の人だけだった「ばいらバイラ」ですが、現在は身体に障がいのある人の参加や、1年ほど前からは、聴覚に障がいのある人の参加もあります。



今年が年女、年男、卯年生まれの荻野鈴子さん、重松まきさんに「ばいらバイラ」の魅力について聞いてみました。荻野: 「ばいらバイラ」の活動は大好きです。コロナで中止になった時は寂しかったです。音楽も大好きだし、思い切り体を動かせるのが嬉しいです。重松: ぼくも大好きです。みんなと一緒に踊るのが最高です。そんなコメントを聞きながら嬉し



そうに微笑む講師の米本由美さんは、「5年間続けてきて嬉しいのは初期からのメンバーが継続してくれていることです。個性的なメンバーが自分のペースで楽しめているのが伝わってきます」と話しました。

